

公立大学法人和歌山県立医科大学

令和2年度特定行為研修指導者講習会 プログラム

No	時間	内容	講師/担当者
1	10:00-10:10	開催のあいさつ	本学特定行為研修管理委員会委員長 院長 山上 裕機
2	10:10-10:15	オリエンテーション（研修目的とプログラムの確認）	本学看護キャリア開発センター 副センター長 武用 百子
3	10:15-10:25	事前課題の確認（google form使用）	本学看護キャリア開発センター 関口 紗代
4	10:30-11:00	特定行為に係る看護師の研修制度について	厚生労働省 担当者
5	11:00-11:10	（休憩）	
6	11:10-12:00	特定行為研修の具体的な運用の仕方 特定行為研修を実施するうえでの課題と対応	本学看護キャリア開発センター 副センター長 武用 百子
7	12:00-13:00	（休憩）	
8	13:00-13:10	特定行為研修を修了した看護師の役割について （病院での活動）	和歌山ろうさい病院 感染管理認定看護師・特定看護師 太田 岳志氏
9	13:10-13:20	特定行為研修を修了した看護師の役割について （訪問看護ステーションでの活動）	訪問看護ステーション麒麟 在宅ケア認定看護師・特定行為研修修了生 平岡 桃重氏
10	13:20-13:35	特定行為研修を修了生の活用について （看護管理者の立場から）	和歌山ろうさい病院 看護部長・認定看護管理者 仲澤 妙美氏
11	13:35-13:50	特定行為研修を修了した看護師の役割について （医師の立場から）	滋賀医科大学麻酔学講座 教授 看護師特定行為研修センター センター長 北川 裕利氏
12	13:50-14:00	（休憩）	
13	14:00-15:00	指導者の在り方（必要な知識、技術、態度） 特定行為研修における評価および実習内容の評価	本学特定行為研修管理委員会委員 サテライト診療所所長・名誉教授・ 特別顧問 羽野 卓三氏
14	15:00-15:10	（休憩）	
15	15:10-15:40	手順書の作成過程とその活用	医療法人社団三喜会 理事長 鈴木 龍太氏
16	15:40-16:10	特定行為研修における自施設の課題と解決法についての グループワーク	本学看護キャリア開発センター 副センター長 武用 百子 ファシリテーター実務委員5名
17	16:10-16:20	（休憩）	
18	16:20-16:50	グループ毎の課題について質疑応答	本学看護キャリア開発センター 副センター長 武用 百子
19	16:50-17:20	まとめ/振り返り	本学看護キャリア開発センター 副センター長 武用 百子
20	17:20-17:30	達成度の確認（google form使用）	本学看護キャリア開発センター 関口 紗代